

昭和53年度業績目録

著 書

口腔生理学教室

野村浩道, 鈴木 隆, 浅沼直和, 熊井敏文: 生理学・口腔生理学実習書, 口腔生理学教室編, 教文堂(東京)1979(3月).

口腔細菌学教室

中村 武(共著): 口腔微生物学実習, 医歯薬出版(東京)1978(4月).

中村 武(分担執筆): 口腔細菌アトラス, 医歯薬出版(東京)1978(9月).

口腔病理学教室

枝 重夫(共訳): 視聴覚教育に基づく口腔病理学, 寺崎太郎監訳・編集, 医歯薬出版(東京)1978(6月).

枝 重夫(共著): 図説口腔病理学, 松宮誠一監修, 田熊庄三郎編集, 医歯薬出版(東京)1978(9月).

歯科理工学教室

高橋重雄(分担執筆): 歯科理工学実習, 第2版, 金竹哲也監修, 医歯薬出版(東京)1978(10月).

口腔衛生学教室

近藤 武(分担執筆): 押鐘篤編全改訂版歯科ハンドブック手技編, 文京書院(東京)1979(3月).

歯科保存学教室第II

安田英一(共訳): 歯内療法マニュアル臨床編, 医歯薬出版(東京)1978(5月).

安田英一(共著): 歯科ハンドブック手技編, 2版, 文京書院(東京)1979(3月).

歯科補綴学教室第I

橋本京一(分担執筆): 歯科ハンドブック 手技編, P. 607~P. 609, 文京書院(東京)1979.

小児歯科学教室

今西孝博, 笠原 浩(共著): 歯科ハンドブック手技編, 2版(全訂改版), 押鐘 篤総編集, 文京書院(東京)1979(3月).

論 文 発 表

口腔解剖学教室第I

恩田千爾, 峯村隆一, 正木岳馬: 3根を有する下顎第1小臼歯の1例, 松本歯学, 4(1): 54-59, 1978.

口腔生理学教室

野村浩道: P物質, 松本歯学, 4: 1-8, 1978.

熊井敏文, 野村浩道: カエル舌化学受容器に対する Ca^{2+} , Na^{2+} , H^{+} の相互干渉作用. 味と匂のシンポジウム論文集, 12: 25-28, 1978.

Suzuki, T. and Volle, R. L.: Responses of the rat superior cervical ganglion in vitro to isoprenaline and bethanechol. Naunyn Schmiedebergs Arch. Pharmacol., 304: 15-20, 1978.

Suzuki, T. and Kusano, K.: Hyperpolarizing potentials induced by Ca-mediated K-conductance increase in hamster submandibular ganglion cells. J. Neurobiol., 9: 367-392, 1978.

Nomura, H.: Histochemical localization of adenylate cyclase and phosphodiesterase activities in the follicle papillae of the rabbit. I. Light microscopic observations. Chemical Senses and Flavour, 3: 319-324, 1978.

野村浩道, 浅沼直和: ウサギ葉状乳頭のアデニルシクラーゼおよびホスフォジエステラーゼ活性, 昭和53年度総合研究「化学受容の分子機構」研究報告書, 24-28, 1979.

口腔生化学教室

原田 実, 深沢勝彦, 平岡行博, 深沢加与子: 歯髄中のリンタンパク質の定量, 医学と生物学, 96(5): 311-314, 1978.

深沢勝彦, 深沢加与子, 平岡行博, 原田 実: ウシ歯髄中のセリンリン酸含有タンパク質の単離およびその性質, 医学と生物学, 96(5): 355-359, 1978.

林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫, 平岡行博, 原田 実, 丸茂忠英, 龍方孝典, 亀山嘉光, 千野武広: 特異な内容物を有する Dermoid Cyst の 1 症例—特にその組織化学的検索—. 松本歯学, 4 (1): 60—66, 1978.

Fukasawa, K., Fukasawa, K. and Harada, M.: Dipeptidyl Aminopeptidase IV, A Glycoprotein From Pig Kidney. *Biochimica et Biophysica Acta*, 535: 161—166, 1978.

Kato, T., Nagatsu, T., Fukasawa, K., Harada, M., Nagatsu, I. and Sakakibara, S.: Successive Cleavage of N-terminal Arg¹-Pro² From Bradykinin, by X-pro Dipeptidyl-Aminopeptidase. *Biochimica et Biophysica Acta*, 525: 417—422, 1978.

口腔細菌学教室

Nakamura, T., Suginaka, Y., Obata, N., Yamazaki, N. and Takazoe, I.: Growth inhibition of *Streptococcus mutans* by the black pigment (Heamatin) of *Bacteroides melaninogenicus*. *Archs oral Biol.* 23(7): 593—595, 1978.

Nakamura, T., Fujimura, S., Obata, N., Yamazaki, N. and Kanagawa, N.: Bacteriocin (Acnecin) activity of oral *Propionibacterium acnes*. *Bull. Tokyo dent. Coll.* 19(4): 235—244, 1978.

Fujimura, S. and Nakamura, T.: Purification and properties of a bacteriocin-like substance (Acnecin) of oral *Propionibacterium acnes*. *Antimicrob. Agents Chemother.* 14(6): 893—898, 1978.

藤村節夫: ブドウ球菌の細胞外蛋白質について. 松本歯学, 4 (2): 97—111, 1978.

藤村節夫: 細菌における abnormal たんぱくの分解. 岩手医大歯学雑誌, 4 (1): 45—47, 1979.

口腔病理学教室

渡辺郁馬, 佐藤雅志, 小川 学, 小笠原庸治, 山根源之, 中沢勝宏, 立川哲彦, 山崎喜之, 枝重夫: 高齢者における口蓋腫瘍の 1 手術例. 歯科学報, 78 (5): 897—901, 1978.

枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之: 歯根透明象牙質の

Microradiography と Electron-microscopy, 第 1 報. 松本歯学, 4(1): 19—26, 1978.

枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 笠原 浩, 外村 誠, 大村泰一: Calcifying Odontogenic Cyst の 1 症例. 松本歯学, 4 (1): 38—44, 1978.

川上敏行, 林 俊子, 枝 重夫, 徳植 進, 加藤倉三: Gigantiform Cementoma と思われる 1 症例. 松本歯学, 4 (1): 49—53, 1978.

林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫, 平岡行博, 原田 実, 丸茂忠英, 龍方孝典, 亀山嘉光, 千野武広: 特異な内容物を有する Dermoid Cyst の 1 症例—特にその組織化学的および生化学的検索—. 松本歯学, 4 (1): 60—66, 1978.

Eda, S. and Saito, T.: Electron microscopy of cells displaced into the dentinal tubules due to dry cavity preparation. *J. Oral Path.* 7(5): 326—335, 1978.

赤羽章司, 枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 渡辺郁馬, 山崎喜之: 歯根透明象牙質の Microradiography と Electron-microscopy, 第 2 報 とくに波長分散形とエネルギー分散形との比較観察. 松本歯学, 4 (2): 127—137, 1978.

川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 阿部伸雄, 鹿毛俊孝, 亀山嘉光, 千野武広: Cemento-Ossifying Fibroma の 2 症例. 松本歯学, 4 (2): 159—163, 1978.

歯科薬理学教室

川口 充, 井本邦彦, 松本仁人, 堤 璋二, 都筑新太郎: Formocresol の毒性および成分の経時変化について. 歯基礎誌, 20 (2): 279—284, 1978.

歯科理工学教室

伊藤充雄: 高溶融合金の鑄造における低温鑄型用埋没材の研究. 歯科理工学雑誌, 19 (47): 200—208, 1978.

伊藤充雄, 永沢 栄, 高橋重雄: 鑄造精度に関する研究(その 7) Co-Cr-Ni 系合金を低温鑄型で作製する鑄造体の精度に関する改善方法について. 松本歯学, 4 (1): 9—18, 1978.

永沢 栄, 伊藤充雄, 中西哲生, 市川明彦, 高橋重雄: 鑄型精度に関する研究, その 8 有限要素法による鑄型の熱変形の解析. 松本歯学, 4 (2):

138—149, 1978.

高橋重雄：メタルボンドのろう付について。歯科ジャーナル, 7(5)：559—566, 1978.

高橋重雄：メタルボンド・ポーセレン用材料の取扱い。DE別冊 最新の歯科技術, 188—205, 1978. 8.

高橋重雄：鋳型精度の考え方。歯科ジャーナル, 8(2)：159—165, 1978.

高橋重雄：プラズマ溶射法による Co-Cr-Ni 系合金への陶材焼付法について。歯科技工, 6(6)：515—523, 1978.

高橋重雄：鋳型リングの緩衝材。DE(48)：28—31, 1979.

口腔衛生学教室

上条啓子, 近藤 武：フッ素分離における拡散条件の検討, 松本歯学, 4(2)：150—153, 1978.

歯科保存学教室第 I

太田紀雄, 安次嶺正彦, 蟻川篤彦, 井田均, 今井清一, 篠原昭夫, 清水文夫, 芦沢千洋：歯周病治療における付着歯肉について—歯周外科処置と付着歯肉の変化—。松本歯学, 4(2)：112—126, 1978

歯科保存学教室第 II

安田英一：断髄法の予後と展望。歯科ジャーナル, 9(1)：7—12, 1979.

口腔外科学教室第 I

亀山嘉光, 龍方孝典, 鹿毛俊孝, 阿部伸雄：抜歯中に誤って口腔底に迷入させた下顎智歯の 1 症例。松本歯学, 4(1)：45—48, 1978.

林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫, 平岡行博, 原田 実, 丸茂忠英, 龍方孝典, 亀山嘉光, 千野武広：特異な内容物を有する Dermoid Cyst の 1 症例—特にその組織化学的及び生化学的検索—。松本歯学, 4(1)：60—66, 1978.

川上敏行, 林 俊子, 阿部伸雄, 鹿毛俊孝, 亀山嘉光, 千野武広：Cemento-ossifying Fibroma の 2 症例。松本歯学, 4(2)：159—162, 1978.

口腔外科学教室第 II

待田順治, 山岡 稔, 小松正隆, 山本一郎, 梅

津 彰, 伊吹 薫, 久枝健二：松本歯科大学第 2 口腔外科における来院患者の検討。松本歯学, 4(1)：27—37, 1978

梅津 彰, 山本一郎, 小松正隆, 久枝健二, 伊吹 薫, 山岡 稔, 待田順治：Oral-Facial-Digital Syndrome の検討（自験例を含めて）。日口外誌, 24(4)：790—798, 1978.

待田順治, 山岡 稔, 小松正隆, 山本一郎, 梅津 彰, 伊吹 薫, 浦出雅裕, 西尾順太郎, 久枝健二：松本歯科大学第 2 口腔外科における口唇裂口蓋裂患者の統計的観察。日本口蓋裂学会雑誌, 3(2)：60—68, 1978.

石井 孝, 待田順治, 広瀬伊佐夫, 小谷芳人, 松浦英夫, 吉田秀夫, 宮崎 正：不顕性黄疸患者の麻酔中に発生した第 2 度房室ブロックの 1 例。日歯麻誌, 7(1)：58—62, 1979.

総合診断学・口腔外科学教室

川上敏行, 林 俊子, 枝 重夫, 徳植 進, 加藤倉三：Gigantiform Cementoma と思われる 1 症例。松本歯学, 4(1)：49—53, 1978.

歯科矯正学教室

出口敏雄, 中後忠男：頭部 X 線規格写真ならびにパノラマ X 線写真上でみられる歯の異常について。松本歯学, 4(2)：164—166, 1978.

中後忠男他：近畿東海矯正歯科学会 20 年を顧て。近東矯歯誌, 13(1)：108—125, 1978.

中後忠男, 藤森行雄, 田中久典：矯正患者に対する口腔衛生管理—歯苔抑制剤（クロールヘキシジン）の併用—。日本歯科評論, (437)：47—61, 1979.

歯科放射線学教室

川上敏行, 林 俊子, 枝 重夫, 徳植 進, 加藤倉三：Gigantiform Cementoma と思われる 1 症例。松本歯学, 4(1)：49—53, 1978.

小児歯科学教室

大村泰一, 外村 誠, 近藤義郎, 笠原 浩：進行性筋ジストロフィー症の麻酔経験。日歯麻誌, 6(3)：352—357, 1978.

枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 笠原 浩, 外村 誠, 大村泰一：Calcifying Odontogenic Cyst の 1 症例。松本歯学, 4(1)：38—44, 1978.

笠原 浩, 大村泰一, 外村 誠, 今西孝博: 「歯科恐怖症」の1 治験例. 松本歯学, 4 (2): 154—158, 1978.

池田正一, 上原 進, 笠原 浩, 酒井信明: 病院歯科の問題点, 歯界展望, 51 (4): 625—635, 1978.

笠原 浩, 瀬戸邦子, 藤野健正, 会沢智世: 「子どもの歯を守る会」の10 年. 日本歯科評論, (427): 181—191, 1978.

笠原 浩, 今西孝博: 能率的小児歯科治療. 歯界展望, 51 (5): 1132—1133, 1978.

電子顕微鏡室

枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之: 歯根透明象牙質の Microradiography と Electron-microscopy, 第1 報. 松本歯学, 4 (1): 19—26, 1978.

赤羽章司, 枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 渡辺郁馬, 山崎喜之: 歯根透明象牙質の Microradiography と Electron-microscopy, 第2 報 とくに波長分散形とエネルギー分散形との比較観察. 松本歯学, 4(2): 127—137, 1978.

学 会 報 告

口腔解剖学教室第 I

松本歯科大学学会例会 (第6 回) 昭和53 年6 月3 根を有する下顎第1 小臼歯の1 例について: 恩田千爾, 峯村隆一, 正木岳馬

松本歯科大学学会例会 (第6 回) 昭和53 年6 月 インド人下顎小臼歯咬合面にみられる溝の形態について: 恩田千爾, 峯村隆一, 正木岳馬

歯科基礎医学会総会 (第20 回) 昭和53 年9 月 下顎小臼歯咬合面にみられる溝の形について: 恩田千爾, 峯村隆一, 正木岳馬

口腔解剖学教室第 II

日本電子顕微鏡学会総会 (第34 回) 昭和53 年6 月

歯の崩出時の歯根膜線維の観察: 鈴木和夫, 赤羽章司

歯科基礎医学会総会 (第20 回) 昭和53 年9 月 歯の交換期における歯根膜線維の走査電子顕微鏡

による観察: 鈴木和夫, 吉沢英樹, 赤羽章司

25th Annual American Academy of Implant Dentistry, November 1978.

Endosseous implant—The strain of the cancellous bone—: K. Tsukamoto, K. Suzuki

松本歯科大学学会総会 (第7 回) 昭和53 年12 月 歯の交換期における歯根膜線維の走査電子顕微鏡による観察: 鈴木和夫, 吉沢英樹, 赤羽章司

口腔生理学教室

日本生理学会大会 (第55 回) 昭和53 年4 月 ウサギ葉状乳頭のアデニルシクラーゼおよびホスフォジエステラーゼ活性: 野村浩道, 浅沼直和

松本歯科大学学会例会 (第6 回) 昭和53 年6 月 ハムスター顎下神経節細胞に発現する過分極電位について: 鈴木 隆, 草野 皓

歯科基礎医学会総会 (第20 回) 昭和53 年9 月 ウサギ葉状乳頭のアデニルシクラーゼおよびホスフォジエステラーゼの電顕的組織化学: 浅沼直和, 野村浩道

松本歯科大学学会総会 (第7 回) 昭和53 年12 月 ウサギ葉状乳頭のアデニルシクラーゼおよびホスフォジエステラーゼの電顕的組織化学: 浅沼直和, 野村浩道

口腔生化学教室

日本解剖学会総会 (第83 回) 昭和53 年4 月 腎臓のX—プロリルジペプチジル—アミノペプチダーゼの免疫組織細胞化学: 永津郁子, 近藤ゆかり, 稲垣 忍, 原田 実, 深沢加与子

松本歯科大学学会例会 (第6 回) 昭和53 年6 月 ウシの象牙質リンタンパク質の精製と化学的性質: 平岡行博, 深沢勝彦, 原田 実

松本歯科大学学会例会 (第6 回) 昭和53 年6 月 ブタ各種臓器中の Dipeptidyl aminopeptidase IV の研究: 深沢加与子, 深沢勝彦, 原田 実

松本歯科大学学会例会 (第6 回) 昭和53 年6 月 ウシの歯髄中のプロテインキナーゼ活性と内在基質の証明: 原田 実, 深沢勝彦, 深沢加与子, 平岡行博

歯科基礎医学会総会 (第20 回) 昭和53 年9 月 ウシ歯より精製したリンタンパク質の化学的性質: 平岡行博, 深沢勝彦, 原田 実

日本生化学会大会 (第51 回) 昭和53 年11 月

Dipeptidyl aminopeptidase IV の臓器特異性：深沢加与子，深沢勝彦，原田 実

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
 細胞内容液の生化学的検索—アミノ酸代謝の動態—：平岡行博，原田 実

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
 ウシ歯髓アルカリホスファターゼの部分精製と基質特異性：原田 実，深沢加与子，深沢勝彦

口腔細菌学教室

日本細菌学会総会(第51回)昭和53年4月
 口腔細菌に対する *Bacteroides melaninogenicus* の black pigment Haematin の発育阻害作用：中村 武

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
 口腔内 *Streptococcus* の *Propionibacterium acnes* に対する発育阻害因子：中村 武，藤村節夫，小幡直樹，山崎宣夫，金川直博

歯科基礎医学会総会(第20回)昭和53年9月
 口腔内 *Propionibacterium acnes* の bacteriocin (Acnecin) の精製と性状：藤村節夫，中村 武

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
 Acnecin の性状について：藤村節夫，中村 武

口腔病理学教室

日本歯科保存学会 1978 年度春季学会(第68回)
 昭和53年5月

連合根管充填に関する病理組織学的研究：寺本信三，渋谷俊之，平井義人，石川達也，枝 重夫

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
 歯牙の増齡的变化についての microradiography と electron-microscopy (第6報)：枝 重夫，川上敏行，林 俊子，赤羽章司，渡辺郁馬，山崎喜之

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
 Cemento-Ossifying Fibroma の2症例：林 俊子，中村千仁，川上敏行，阿部伸雄，鹿毛俊孝，亀山嘉光，千野武広

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
 Gigantiform Cementoma とと思われる1症例：川上敏行，林 俊子，枝 重夫，徳植 進，加藤倉三

日本口腔外科学会総会(第23回)昭和53年9月

歯原性粘液線維腫の1症例：阿部伸雄，亀山嘉光，千野武広，枝 重夫

歯科基礎医学会総会(第20回)昭和53年9月
 歯根透明象牙質の Microradiography と Electron-microscopy：枝 重夫，川上敏行，林 俊子，中村千仁，赤羽章司

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
 歯牙の増齡的变化についての microradiography と electron-microscopy (第7報)：枝 重夫，川上敏行，林 俊子，中村千仁，赤羽章司，渡辺郁馬，山崎喜之

東京歯科大学学会例会(第206回)昭和54年3月

根管治療剤ホルマリン・グァヤコールに対する歯髓および歯周組織の反応について(第1報)：枝重夫，石川達也，平井義人，寺本信三

歯科薬理学教室

International Congress of Pharmacology. Paris (7th) July, 1978. The effects of Cholinergic agents on intestinal absorption of fluoride: Maehashi, H., Hattori, T., Tsutsumi, S.

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
 薬剤による皮膚刺激性について：前橋 浩，都筑新太郎

歯科理工学教室

歯科理工学会学術講演会(第34回)昭和53年5月20,22日

Co-Cr-Ni 系合金へのセラミック溶射法を用いた陶材焼付に関する研究：伊藤充雄

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
 低温鋳型における床の鋳造条件の検討：伊藤充雄，高橋重雄，今井克彦，岩原敏樹，平沼光治，山辺 基，輪湖隆二

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
 本学歯科理工学実習で測定した印象材料の性質について：石井和生，宮沢てる子，中西哲生，高橋重雄

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
 本学歯科理工学実習で測定した鋳造精度の変動に影響する因子について：杉江玄嗣，永沢 栄，伊藤充雄，高橋重雄

歯科理工学会学術講演会(第35回)昭和53年

11月

白金加金および鋳造用金銀パラジウム合金の機械的性質に対する融解方法の影響について——高周波融解用黒鉛ルツボのアルミナ被覆の効果について：石井和生，中田幸一，伊藤充雄，高橋重雄

松本歯科大学学会例会(第7回)昭和53年12月セメントの被膜厚さについて：宮沢てる子，永沢栄，伊藤充雄，高橋重雄

歯科理工学会学術講演会(第35回)昭和53年11月

埋没材膨張の標準距離依存性に対する力学的考察：永沢 栄，宮沢てる子，中西哲生，高橋重雄

口腔衛生学教室

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月フッ化物局所応用における不快症状とフッ素吸収量について：笠原 香，近藤 武

口腔衛生学会総会(第27回)昭和53年10月カラー写真による斑状歯診断の一考察：近藤 武

口腔衛生学会総会(第27回)昭和53年10月事業所における歯周疾患予防処置の能率化について：松沢芳子，近藤 武，田熊恒寿，安藤三男

口腔衛生学会総会(第27回)昭和53年10月小規模小学校児童のう歯とその管理について：笠原 香，近藤 武，芦沢 悠

口腔衛生学会総会(第27回)昭和53年10月血漿中のイオン性フッ素と結合性フッ素について：上条啓子，近藤 武

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月歯磨剤中のフッ素量について：笠原 香，近藤 武

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月ライオンファミリー歯科10年の推移から：田熊恒寿

東京歯科大学学会例会(第206回)昭和54年3月

フッ化物局所応用時のフッ素体内残存量と唾液中残留フッ素濃度について(I)：笠原 香，近藤 武

東京歯科大学学会例会(第206回)昭和54年3月

フッ化物局所応用時のフッ素体内残存量と唾液中残留フッ素濃度について(II)：笠原 香，近藤 武

口腔外科学教室第I

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月Cemento-Ossifying Fibromaの2症例：林 俊子，中村千仁，川上敏行，阿部伸雄，鹿毛俊孝，亀山嘉光，千野武広

日本口腔外科学会総会(第23回)昭和53年9月

歯源性粘液線維腫の1症例：阿部伸雄，亀山嘉光，千野武広，枝 重夫

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月囊胞内容液の生化学的検索—アミノ酸代謝の動態—：平岡行博，原田 実，植田章夫，鹿毛俊孝，亀山嘉光，千野武広

口腔外科学教室第II

日本口腔外科学会総会(第32回)昭和53年5月

松本歯科大学第2口腔外科における来院患者の検討：待田順治，山岡 稔，伊吹 薫，久枝健二，小松正隆，山本一郎，梅津 彰

日本口蓋裂学会総会(第2回)昭和53年5月口唇裂口蓋裂患者の検討：待田順治，山岡 稔，小松正隆，山本一郎，梅津 彰，伊吹 薫，久枝健二

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月松本歯科大学第2口腔外科における口唇裂口蓋裂患者の検討：待田順治，山岡 稔，小松正隆，山本一郎，梅津 彰，伊吹 薫，久枝健二

日本口腔外科学会総会(第23回)昭和53年9月

DMBAにより誘発されたラット横紋筋肉腫より得た腫瘍細胞のDMF処理による腫瘍原性の低下について：小松正隆，山本一郎，菱田市和，梅津 彰，石井 孝，山岡 稔，待田順治

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月血小板減少性紫斑病患者の抜去2症例について：待田順治，山岡 稔，石井 孝，小松正隆，梅津 彰，菱田市和，中村不二，磯 勝彦

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月横紋筋肉腫より得た腫瘍細胞の極性化合物による腫瘍原性の低下について：小松正隆，菱田市和，梅津 彰，中村不二，磯 勝彦，待田順治

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月人工血液フルオロカーボンの出血性ショック治療

への応用：石井 孝，待田順治

総合診断学・口腔外科学教室

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
Gigantiform Cementoma と思われる1症例：川上敏行，林 俊子，枝 重夫，徳植 進，加藤倉三

みちのく歯学会(第10回)昭和53年12月
三叉神経痛様疼痛を主訴として来院した2症例：佐藤 透，古賀俊治，中道賢一，徳植 進

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
開口・言語障害を呈した高度歯周炎：中道賢一，佐藤 透，古賀俊治，上條竹二郎，徳植 進

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
三叉神経痛様疼痛を主訴として来院した2症例：佐藤 透，古賀俊治，中道賢一，徳植 進

歯科矯正学教室

日本矯正歯科学会大会(第37回)昭和53年10月
矯正患者に対する歯苔抑制剤(CHDG 溶液)の応用：中後忠男，田中久典，小松登志江，藤沢達郎，山本一宏

日本矯正歯科学会大会(第37回)昭和53年10月
舌の矯正学的観察：中後忠男，藤森行雄，徳永俊英，上島真二郎，松井啓至，植野ゆき子

歯科放射線学教室

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
Gigantiform Cementoma と思われる1症例：川上敏行，林 俊子，枝 重夫，徳植 進，加藤倉三

小児歯科学教室

日本小児歯科学会春季大会(第16回)昭和53年5月
Calcifying odontogenic cyst の1例：大村泰一，外村 誠，笠原 浩，今西孝博

日本小児歯科学会春季大会(第16回)昭和53年5月

小児患者に対する局所麻酔の臨床的研究，第1報
下歯槽神経ブロック：外村 誠，大村泰一，石川昌彦，高橋 良，小山和子，笠原 浩，今西孝博

日本小児歯科学会春季大会(第16回)昭和53年5月

Non- γ_2 アマルガムの乳歯および幼若永久歯応用に関する臨床成績：石川昌彦，近藤義郎，高橋良，小山和子，外村 誠，大村泰一，笠原 浩，今西孝博

日本小児歯科学会秋季大会(第16回)昭和53年9月

小児の下顎孔の形態学的研究：外村 誠，高橋良，遠藤玲子，林 三雄，笠原 浩，今西孝博

日本小児歯科学会秋季大会(第16回)昭和53年9月

幼児患者の取り扱いと「トレーニング」：小山和子，中野潤三郎，阿保積慶，笠原 浩，今西孝博

日本小児歯科学会秋季大会(第16回)昭和53年9月

心身障害児歯科医療の実態と問題点：近藤義郎，小山和子，大村泰一，佐藤厚子，下島丈典，笠原 浩，今西孝博

日本歯科麻酔学会総会(第6回)昭和53年10月
小児患者に対する下歯槽神経ブロックの臨床的研究：外村 誠，大村泰一，近藤義郎，小山和子，笠原 浩

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
小児患者に対する局所麻酔の臨床的研究：外村 誠，大村泰一，近藤義郎，小山 良，小山和子，笠原 浩，今西孝博

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
本学病院小児歯科における心身障害児歯科医療の臨床統計的観察：小山和子，大村泰一，佐藤厚子，下島丈典，中野潤三郎，笠原 浩，今西孝博

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
小児の下顎孔の形態学的研究：林 三雄，外村 誠，小山 良，遠藤玲子，笠原 浩，今西孝博

心身障害者歯科医療研究会総会(第5回)昭和53年11月

松本歯科大学病院小児歯科における心身障害児診療の実態と問題点：笠原 浩，外村 誠，大村泰一，小山和子，今西孝博

電子顕微鏡室

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
歯牙の増齢の変化についての microradiography と electron-microscopy(第6報)：枝 重夫，川

上敏行, 林 俊子, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之

日本電子顕微鏡学会総会(第34回)昭和53年6月

歯の崩出時の歯根膜線維の観察: 鈴木和夫, 赤羽章司

歯科基礎医学会総会(第20回)昭和53年9月
歯の交換期における歯根膜線維の走査電子顕微鏡による観察: 鈴木和夫, 吉沢英樹, 赤羽章司

歯科基礎医学会総会(第20回)昭和53年9月
歯根透明象牙質の Microradiography と Electron-microscopy: 枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 赤羽章司

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
歯の交換期における歯根膜線維の走査電子顕微鏡による観察: 鈴木和夫, 吉沢英樹, 赤羽章司

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
歯牙の増齢的变化についての microradiography と electron-microscopy(第7報): 枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之

中央写真室

松本歯科大学学会例会(第6回)昭和53年6月
X線像のマスク効果について: 岡本雅寛, 山岸三

郎

松本歯科大学学会総会(第7回)昭和53年12月
特別硬調用フィルム現像液D-8のミニコピーフィルム HR-IIタイプに対する使用結果について: 岡本雅寛, 山岸三郎

そ の 他

歯科理工学教室

鑄造精度の考え方. 高橋重雄: 京都大学医用材料研究所, 鑄造研究会, 昭和53年11月

最近の歯科鑄造. 高橋重雄: 茅ヶ崎歯科医師会学術講演会. 昭和53年2月

低温鑄型による Co-Cr-Ni 系合金の鑄造について. 高橋重雄: 愛知学院大学, 理工懇話会. 昭和53年3月

口腔外科学教室第II

Junji Machida (International Abstracter, *Cleft Palate Journal*)

Abstracting Japanese articles on cleft lip/palate and related matters for the *Cleft Palate Journal* as appeared on pages 188, 189, 190, 191, 291, 292, and 293, Volume 15, 1978.